

SUO ŌSHIMA

2024.10 No.79

周防大島町 議会だより



大島中 よさこいソーラン

大島中ミライ会議

大島中学校では、“シビックプライドを醸成する共同的探究学習”の中で、周防大島の人口減少をテーマに探究学習に取り組んでいます。

ふるさと周防大島が消える!?

人口減少や財政難を克服した全国の先進地の事例を学び、全国各地で展開される様々な取組の情報を収集しました。



イノシシだけの島になる!?



各個人の探究の成果をグループで共有し、提言をまとめ、全校生徒の前で発表しました。

持続可能な周防大島にするためのアイデアを提言しよう

- ・空家・廃校などの有効利用による移住促進や企業誘致
- ・社会保障のさらなる充実
- ・高齢者にやさしい公共交通の充実
(バスの増便 安価な運賃)
- ・福祉や観光の拠点化構想
- ・観光拠点をむすぐ交通ネットワークの充実
(コミュニティバス、トゥクトゥクの運行)
- ・学生目線の大島の魅力情報発信 (SNS、企業、CM などによる PR)
- ・リーズナブルな宿泊施設群の整備 (泊食分離システムによる飲食業活性化)
→観光客の周防大島滞在時間を延ばすことにつなげる
- ・周防大島の唯一無二の自然や海の環境を生かしたイベントの定期開催
→環境問題に関するイベント、シーグラスを利用した創作イベント
- ・竹を活用した山の環境改善など、海の環境保全につながる定期的な体験活動
- ・マリンスポーツ体験施設の充実
- ・インバウンド観光を利用した英語学習につながる観光案内
→ふるさと周防大島を英語でも語れる子どもの育成
- ・周防大島の「玄関口」(大島大橋・大島瀬戸付近)の整備



周防大島の景色に映えるトゥクトゥク

**この提言を受けて
議会はどう動く?**

提言はとてもワクワクするもので、今後、ぜひ生徒の皆さんと議員と一緒にディスカッションする機会を設け、具体的な政策提言に繋げていきたい。



「ALL大島中」

生徒会スローガン「昇華 ～絆・維持～」のもと
何事も全校生徒が一丸となって取り組みます!



藤本浄孝町長
行政報告↓

令和6年第3回 周防大島町議会定例会

令和6年9月3日～20日(18日間)



小田貞利議長
諸般の報告↓

令和5年度一般会計決算 歳入 16,035,715,641円 歳出 15,555,650,913円 を認定

主な議案とその結果		結	山	栄	白	竹	山	岡	田	新	吉	尾	荒	久	小
		果	中	本	鳥	田	根	崎	中	田	村	元	川	保	田
			正	忠	法	茂	耕	裕	豊	健	忍	武	政	雅	貞
			樹	嗣	子	伸	治	一	文	介			義	己	利
令和5年度決算の認定															
一般会計		可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
国民健康保険事業特別会計		可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療事業特別会計		可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
介護保険事業特別会計		可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
渡船事業特別会計		可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
水道事業特別会計		可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
下水道事業特別会計		可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
病院事業特別会計		可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
動産の買入れ															
町立図書館システム機器		可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
請負契約の締結															
道の駅サザンセットとうわトイレ棟等新設及び改修工事	賛成討論：白鳥法子議員	可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
長浦スポーツ海浜スクエア多目的グラウンド人工芝改修工事		可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
浮島漁港江ノ浦浮桟橋機能保全工事		可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○

※賛否同数の場合は、議長が決することになります。

※ 他の13議案は全会一致で可決しました。

議案 PICK UP — 魚たちとスタッフに休息を！ 毎週水曜日が休館日に

『陸奥野営場・陸奥記念館・なぎさ水族館 設置条例の一部改正』

改正前 休館日：12/30～翌年1/2 →改正後 休館日：毎週水曜日、1/1から1/3及び12/29～12/31

休館日に来館者がいない状況で、水槽のメンテナンスがしっかりできるし、魚たちを休ませることができるので、より良いサービスが提供できるようになります。



タッチングプールの魚たちも水曜日のんびり休めます。



濱津さん 内田さん
(なぎさ水族館飼育員)

これまで年末年始しか休館日がなかったのは、正直しんどかったです。



入口にイノシシ侵入防止グレーチングが設置され夜間キャンプも安心。

“やって終わり”じゃない！ 次にいかすために使われ方をチェック！！

決算
SHINSA
開催中

総務文教常任委員会

○人材育成にかけた経費は充分か？ 【総務課】

問：職員研修にかけた費用と対象人数は？

答：県の研修と国の研修に参加しており、704,816円で60人(11,747円/人)。無料研修も合わせると193人です。

○ふるさと納税でもっと稼げるはず

【政策企画課】

問：ふるさと寄附金が伸び悩んでいる原因は？

答：PRが不足していると思うので力を入れたいが、定められた経費率ギリギリが実情のため費用をかけない方法を探したい。工夫として返礼品に地域で使える電子マネーを取り入れました。今後はガバメントクラウドファンディングも検討したい。



チョイス PAY

○大学等連携地域活性化事業の活用事例をPRしては？ 【空家定住対策課】

問：活用事例が公表されていませんが、HPなどで紹介すれば、新たな大学等の活用につながるのでは。

答：実施報告はもらっているのですが、今後情報発信していきたい。



補助金情報

年度	予算額	決算額	活用件数
R3	600,000円	0円	0
R4	600,000円	108,000円	1(周南公立大学)
R5	600,000円	200,000円	1(大阪公立大学)

○奨学金が必要な高校生は本当にいないのか？

【教育委員会】

問：奨学金貸し付け実績がないが、募集要項の工夫はできないか？

答：過去3年応募がありません。奨学金のあり方自体を検討していかなければと認識しており、応募を年1回ではなく複数回にするなど検討したい。



奨学金貸付規則

○体験格差是正の工夫は？

【教育委員会】

問：ハワイ語学留学生派遣事業の参加料が負担になり、参加が難しい意欲ある生徒に対し、支援や配慮をする考えはありませんか？

答：財務課だけではなく、国際文化協会とも協議しながら検討したい。

○宮本常一にのっとった民具の保存活用を

【教育委員会】

問：既に3年行っている民具整理はあと何年かかる予定ですか？整理後の活用策は？

答：民具の量が想定1.5倍あり、あと3年はかかります。整理後は展示や体験学習に活用したいが、一部保存施設の老朽化も課題です。

民生常任委員会

決算
SHINSA
開催中

○「ちょび塩」のその先へ 【健康増進課】

問：高血圧対策のちょび塩に、血圧管理が加わっているが、内容と効果は？
答：高血圧の理解を深めてもらうため、専門医による講演会を実施。高血圧が循環器疾患を引き起こす要因となるので、血圧の適正管理が重要です。数値的な効果はまだ出ていません。

○国保加入者の健診が課題 【健康増進課】

問：特定健診の対象とならない40歳未満の健診状況は？
答：30代は「30歳代健診」がありますが、29歳以下は自身で健診を受けるしかありません。

	対象者数	申込者数	実績者数	要医療者数
実績	152人	49人	43人	13人

○コロナ補助金終了後の病院運営 【病院事業局】

問：コロナ補助金が終了し、5億円以上の赤字となっていますが、要因と今後の対策は？
答：10年前と比べ、外来患者数が45%減少、入院患者数が37%減少したことが、大きな要因です。積極的な時間外対応などにより地域住民に信頼され、オンライン診療などにより島の実情にもなじむ医療提供体制にしたい。

○思春期教室を全生徒が受けられる仕組みに 【健康増進課】

問：中3対象、2中学校を隔年で実施しているため、受講できない学年があります。2、3年生を対象にしたり、両中学校で毎年するなど全員が受けられるようにすべきでは？
答：学校からの要望で実施していますが、学校と相談します。

○3つの子育て支援センターの実績に大きな差 【福祉課】

問：委託額は全センター同額なのに、相談件数に大きな差があるのは？
答：新規事業を多く立ち上げた支援センターの相談件数が多くなっています。



子育て支援センター

○看護学生の確保 【病院事業局】

問：定員割れの原因と対策は？
答：周辺大学への看護学科開設が一因です。寮費の削減、学生募集のエリア拡大、ハワイ研修のPR、他大学と連携したオンライン授業を検討します。



大島看護専門学校

建設環境常任委員会

決算
SHINSA
開催中

○公式LINEの「道路異常通報」を 庁内で迅速に共有して 【施設整備課】

問：総合支所だけではなく実際に管理する担当課も把握しておくべきでは？
答：素早く対応できるよう最寄りの総合支所に通知が行き、必要に応じ担当課にも情報共有しています。今後は同時に担当課にも通知が行くよう協議します。

○調査結果をどう生かす？ 【商工観光課】

問：観光客満足度調査の結果と活用方法は？
答：日帰り客が83.5%と多いことがわかったので、観光協会とともに宿泊してもらえるような事業を考えています。

○非常時水源はすぐ使える？【水道課】

問：断水の際、非常時水源を使うにはどのくらい時間がかかる？
答：年1回水質検査をしていますが、断水時は念のため検査し結果を待って数日後になります。
問：令和7年度からの水道事業広域化後も水源管理は継続できる？
答：広域水道企業団に移管する方向で進めています。



非常時水源入り
臨時給水所マップ

○地域ねこ対策の効果は？ 【生活衛生課】

問：地域ねこ活動の支援が3年目になりますが、目に見える効果は？
答：数値的な増減は示せませんが、活動実績は把握しており確実な活動が行われています。

	決算額	申請数
令和3年度	200,000円	2
令和4年度	558,000円	5
令和5年度	724,000円	8

○下水道事業の成果と課題、改善策は？ 【下水道課】

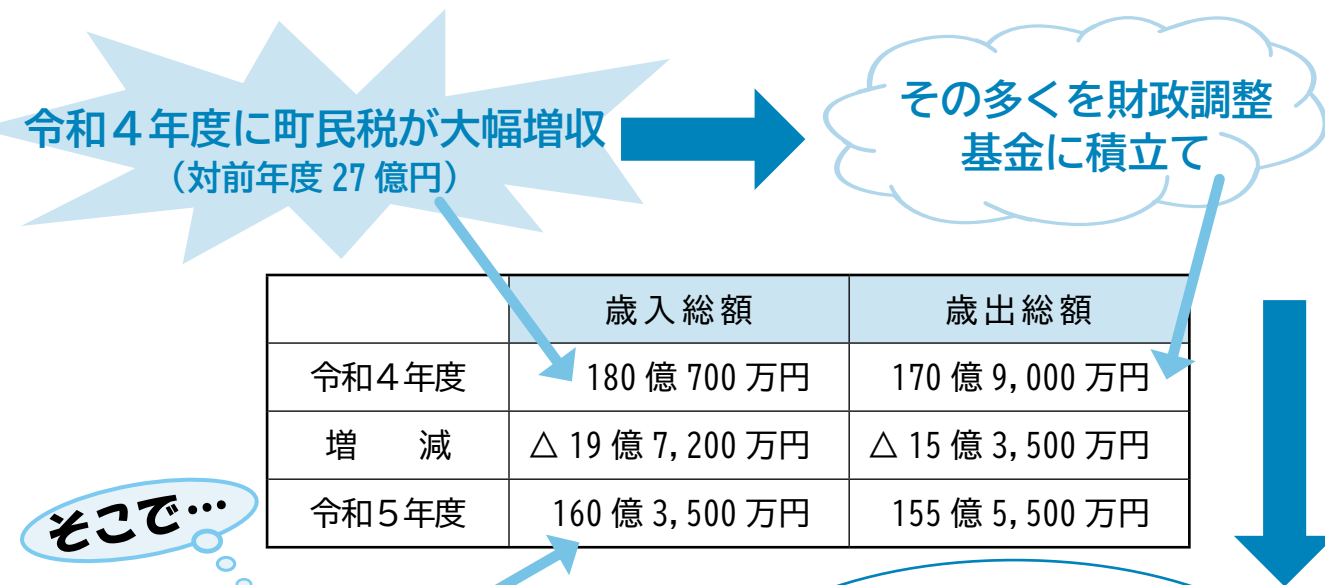
答：下水道普及率は上昇しています。経費回収率の目標50%に対し、25.4%の実績。固定費の委託料や手数料の圧縮により経費回収率の向上を図りたい。

○過去の事業の検証をどう生かす？ 【農林水産課】

問：農業担い手対策効果分析業務の結果は？それを踏まえて何をする？
答：久賀・大島地区は本土に近く若年層が就農しやすく、東和・橘地区は定年帰農者が増えています。現在策定中の「大島かんきつ産地承継プラン」で、単価アップ、優良農地の確保、規模拡大などを盛り込みます。

令和5年度決算 ここに注目！ ～どうなってるの？令和5年度決算～

令和5年度決算では、歳入・歳出ともに大幅な減少となりました。
なぜでしょう？（金額は概算です）



財政調整基金から
13 億円取崩して歳入
に繰入れて調整

令和5年度は町民税が**大幅減**
（24 億 8,200 万円）
普通交付税も**減**
（16 億 1,100 万円）

普通交付税とは？

地域の経済状況などにより、それぞれの地方公共団体の財政力に違いがあります。

そこで調整のために国が地方公共団体へ「普通交付税」を交付します。
交付額は、一定の基準により算定されますが、令和5年度のように前年度の町民税収入が大きく増加すれば次の年の交付額にも影響があります。

令和4年度の町民税の大幅増により、普通交付税依存率は減少しましたが一時的なものであり、今後も安定した町運営のためには経常的経費の抑制と安定的な自主財源の確保が必要です。（令和5年度主要な施策の成果を説明する書類より）

主な歳出の状況（概算）と、 主な増減要因

東和児童クラブ建築に
よる 6,400 万円の増など。



東和児童クラブ

	民 生 費	農林水産業費	教 育 費
令和4年度	27 億 6,000 万円	7 億 3,300 万円	9 億 7,700 万円
増 減	5,700 万円	2 億 5,200 万円	△ 6,100 万円
令和5年度	28 億 1,700 万円	9 億 8,500 万円	9 億 1,600 万円

海域保全管理事業（地家
室園地拠点施設）7,300 万
円の増など。

学校統合経費1億500 万円、
小学校施設改修関連 1,600 万円
の減など。



瀬戸内海の魅力を発信！ 地家室園地拠点施設



各特別委員会の2年間の活動について、委員長より調査・研究の報告と執行部への提言等がおこなわれました。(9/20 本会議)
詳細は、QRコードから委員長報告の動画をご覧ください。

岩国基地関連対策
特別委員会



■住民の負担軽減策

騒音対策の拡充等、政府に強く求める

集中的な飛行訓練や夜間等の運用時間帯への配慮、住民生活への影響が大きい訓練の事前通知や滞在状況に関する情報提供、そして国による騒音対策の拡充等、今後も引き続き強く求める必要があると考えます。

■岩国基地における機種更新等

容認することはやむを得ない

常駐部隊の機種更新は、現在より10機程度減少する見込みであること、騒音等も現行と同等若しくは若干減少の見込みであること、基地所属人数に大きな変更や新規施設の予定がないことなどから、容認することはやむを得ないと判断することとしたい。

行政・病院事業改革
特別委員会



■今後の学校統合

児童生徒と保護者に的確な取組みを！

■温浴施設のあり方

1か所にすることも含め今後も検討

■入札制度

公平性と透明性を重視した対応を！

■病院事業の再編計画

持続可能な地域医療体制を！

■包括連携協定（出張所の今後）

郵便局を活用し行政サービスを維持



来年度より、和田出張所を廃止し、和田郵便局での行政サービスが開始となります。

地域活性化・害獣・防災対策
特別委員会



■空家対策

さらなる工夫とスピード感ある対応を！

■地域交通

高齢者などITに馴染みのない方へ配慮を！

■イノシシ対策

豚熱の影響を調査し、今後の対策を！

■非常時井戸対策

協力井戸のさらなる拡充を！

■非常時水源対策

利用可能な水源の確保・危機管理体制の構築を！

■持続可能な地域コミュニティづくり

全庁を挙げた横断的な支援とマネジメント体制の構築を！

☆事業シートを作成しました
「自治会を応援し、それぞれの個性(特性)を生かしたまちづくり」

来年度から、地域活性化及び防災対策も含めた地域づくりのための自治会等の支援が実施される予定です。



浄化槽維持管理費が自治会会計を圧迫！
運営が困難になった自治会から悲鳴が！！

議会広報編集
特別委員会



■「伝える広報」から「伝わる広報」へ
興味を持ち手に取っていただけるように



町政を問う！

一般質問

質問事項の詳細は、
予告動画の概要欄
をご覧ください↓



一般質問は、議員が町長等に、町政全般について、政策提言や要望、事務・事業の執行状況、将来の方針等を質すものです。
ここでは、誌面の都合上、1人1問の要旨を掲載しています。

任期中、最後の今回は、7人が登壇



たけだ しげのぶ
竹田茂伸議員

質問：町民目線によるコンパクトシティの町づくりを！

町民目線の政治を！

町民目線であると認識しています。

町長

問 町民が主役、町民目線の政治とは具体的にどういう事を言われるのですか。

また、人口減少に対応して地方が活力を維持するためには、痛みを町全体で分かち合う柔軟な地域の再編が求められ、町民の生活を重視し久賀地区から日良居地区中心のコンパクトシティの実現が急務と考えますが、町長の考えを伺います。

答 本町では、総合計画をはじめとする各種計画を策定しており、人口推計や少子高齢化の進展などを念頭において策定したもので、現在実施している各種施策こそが町民が主役、町民目線であると認識しています。

多くの課題に直面し、存続が厳しい小規模自治会は増加傾向にあり、過疎化の進行状況を真摯に受け止めているところです。



コンパクトシティとは…
生活利便性の維持・向上
を目的とし、住居や生活
サービスを集積するとい
うもの

た なか とよ ふみ
田中豊文議員



この件に関心のある町民も参加できる開かれた説明会を望みます。

質問：下水処理場周辺整備の住民説明は？

約束の住民説明会の開催時期は？

問 久賀棕野の下水処理場周辺の「賑わいの場づくり」について住民への説明会は年内に開催されるのですか？
開催されるならば誰もが参加できるオープンな形ですか？

今年中の説明を予定しています。

町長

答 説明の時期については、今年中を予定しています。
自治会会長への説明会を考えていますが、要望があれば地元の住民向けの開催も考えたい。

その他の質問：非常時の停電対策及び情報伝達等
農地の保全
岩国基地に関する安心安全対策

やま ね こう じ
山根耕治議員



人件費をよい人材を雇用するための投資と考え、職員が業務において最大の効果を発揮し、住民へ質の高い行政サービスを提供できるよう考えていただきたい。

質問：これからの町職員の働き方は？

町職員の働き方への町の考え方は？

問 職員の働き方について、以下の3点を伺います。
1. 若手職員の離職への町の考え方と対策は？
2. 職員の中途採用拡大への考え方は？
3. 会計年度任用職員の正職員化への考え方は？

財政とのバランスを取り改革を進めたい。

町長

答 1. 若手職員の離職は意識の変化もありますが、職場環境が厳しさを増していることも考えられます。今後は定員を増やして人材の確保や事務の効率化を図り、財政とのバランスを取りながら推進したい。
2. 中途採用は、年齢要件を行政職は35歳以下、専門職は40歳以下に拡大しました。
3. 会計年度任用職員は、年齢などの要件を満たし、採用試験で合格すれば正規職員に登用します。

その他の質問：廃棄物の不法投棄への対策は？

えい もと ただ つぐ
栄本忠嗣議員



高齢者等ごみ出し支援事業…要介護認定者や障がい者のみの世帯で、ごみ収集場所まで持っていくことが困難な世帯を対象に、決まった曜日に戸別訪問し、玄関先からごみの収集を行う事業。

質問：高齢者等のごみ出し支援を

行政によるごみ出し支援を！

問 高齢化が進む本町では、一人でごみ出しを行うことが困難な高齢者が増え、介護従事者から行政によるごみ出し支援をとの声を多く聞きます。
そこで、岩国市や防府市、山口市、宇部市、下関市、和木町などで実施されている「高齢者等ごみ出し支援事業」を本町でも導入する考えはありませんか？

新たな施策の導入を検討したい。

町長

答 本町の人口減少と高齢化は、今後も進むことが予想されており、支援を担うボランティアを引き受けていただける方も、今後さらに少なくなると思われます。

他市町の事例を参考に、健康福祉部及び産業建設環境部において、協議を重ね、新たな施策の導入を検討したい。

その他の質問：
介護従事者就労定着支援事業の進捗は？

しら とり のり こ
白鳥法子議員



施設情報の把握に努めること、問題が起こる前に本町の状況にあった条例制定を。

質問：再エネへの期待と不安にどう答える？

町内太陽光発電所の現状は把握している？

問 再エネを推進しても、そのエネルギーが地産地消できなければ、停電時の活用など、町としての効果は薄い。町内で使える電気を作っている太陽光発電所があるか把握していますか？災害時等施設に異常があった時などに備えて、施設情報（場所、規模、設置者及び責任者等）を把握していますか？環境保全や住民の安全安心のために太陽光発電所の設置について条件を付するような条例の制定は検討していますか？

今後把握に努めます。

町長

答 町内で地産地消できる太陽光発電所があるかは把握していません。環境基本条例で届出が必要な1000㎡を超える施設情報は持っていますが、その他は持っていません。現在資源エネルギー庁が自治体向けに情報提供するサイトへのアクセス申請をしたところです。

自然災害の多発、再エネ特措法の改正を踏まえ、条例等の制定も検討したい。

その他の質問：こども家庭センターの設置は？

やま なか まさ き
山中正樹議員



災害救助法による被災住宅応急支援…

令和5年6月改正により、被災住宅の応急修理として、修理業者に対し、ブルーシート等資材費や施工費の一部（1世帯あたり最大5万円）が支援されます。

質問：自然災害発災時の取組みは？

復旧への対応は？

問 8月の台風10号の日本列島直撃、令和6年能登半島地震など、自然災害の恐ろしさを痛感する次第です。
他の地域の復旧事例を参考に、次の2点を伺います。
1. ブルーシート等被災住宅補助支援
2. 移動型トイレトレーラーの派遣

まずは、被災者の救済に努めます。

町長

答 1. 法の適用を受けた際には、速やかに事業を実施します。
2. 災害用トイレとして、電動で稼働する簡易トイレを防災備蓄倉庫18か所に合計75台ほど備蓄していますが、移動型トイレトレーラーについては現在所有しておらず、購入の計画もありません。

その他の質問：
「海上釣り堀」の運営

く ほ まさ み
久保雅己議員



現状では十分な対策ではない！
もっともっと強い防災・減災対策を!!

質問：防災・減災対策について

自然災害に備え最大限の対策を！

問 私たちは、平成30年の大島大橋貨物船衝突事故で離島であることを思い知らされました。
南海トラフ巨大地震や、いつ発生するかわからない自然災害に備え、避難所の備品や町内での燃料等の備蓄量を把握しておくなど最大限の対策をする必要があると考えますが、現在の状況を伺います。

人的・物的資源の確保に努め、災害対応を充実

町長

答 主要な11避難所に、マットや間仕切り、災害用 TENT を備え、避難生活が長期化する場合には、町の備蓄等から必要な物資を調達し、避難所に届けます。

燃料等の備蓄量は把握していませんが、山口県石油商業組合大島地区会と協定を締結し、避難所等に優先的に供給を受けることとなっています。燃料に限らず、人的・物的資源の確保に努め、災害対応の充実を図ります。

議員 活動報告

議会議員は、定例会や臨時会のほか、各種研修・町内の行事等に参加しています。
監査委員は、町の財務に関する事務や事業の管理などについて、監査・検査等を実施しています。
議員及び監査委員の7月～9月の活動を報告します。

青文字 … 全議員出席公務 青文字 … 各委員会所属議員出席公務
アイコンの説明（今号で使用していないアイコンもあります）



7月

- 1日 中国四国防衛局来庁対応
- 2日 山口県町議会議長会定例会 山口県離島振興市町議会議長会【山口市】
- 3日～5日 離島振興市町議会議長会 行政視察【新潟県】
- 3日 決算審査（介護保険課・健康増進課）
- 4日 決算審査（教育委員会総務課・福祉課）
- 5日 柳井地区広域消防組合議会【柳井市】
- 8日 岩国3期成同盟会合同総会及び意見交換会【岩国市】 久賀福祉センター運営審議会
- 9日 決算審査（学校教育課・社会教育課）
- 10日 柳井地区広域市町議会議員研修会【柳井市】
- 11日 決算審査（総務課・総合支所）
- 12日 韓国ハワイアンフラ協会（サタフラ参加）歓迎会
- 13日 サザンレク片添山口県知事杯ビーチバレー大会2024 サタデーフラ2024 オープニング
- 16日 決算審査（農林水産課・施設整備課）
- 18日 柳井地域広域水道企業団議会【柳井市】 決算審査（生活衛生課・商工観光課）
- 24日 体験交流型観光推進協議会運営委員会及び総会
- 24日～25日 全国市議会議長会基地協議会中国・四国部会定期総会【島根県】
- 25日 例月現金出納検査（水道事業・下水道事業・病院事業・会計課） 決算審査（政策企画課）
- 29日 国土交通省本省への要望活動【東京都】
- 30日 人権教育研修会 決算審査（空家定住対策課・税務課・財務課）

8月

- 2日 地域活性化・害獣・防災対策特別委員会 中国四国防衛局来庁対応
- 20日 山口県町議会広報研修会
「そろそろ化けませんか!!」～創意工夫の取り組みに学ぶ～
- 22日 橘ウインドパーク利活用者検討委員会
- 26日 議会運営委員会 全員協議会（P15→） ビックアップ①
議会広報特別委員会（79号第1回）
- 28日 語学留学生派遣事業に係る報告会
- 31日 サタデーフラ2024 ファイナル



読まれる議会だよりを目標に、他町の議員とマンガラートで課題探求。

9月

- 1日 大竹市制施行70周年記念式典【大竹市】
- 2日 例月現金出納検査（水道事業・下水道事業・病院事業・会計課）
- 3日 第3回定例会（初日） 議会広報特別委員会（79号第2回）
- 4日 行政・病院事業改革特別委員会 岩国基地関連対策特別委員会 米寿と卒寿を祝って（橘）
- 6日 民生常任委員会
- 9日 建設環境常任委員会 橘敬老の日大会
- 10日 総務文教常任委員会 久賀地区敬老のつどい
- 12日 小松地区敬老会
- 18日 議会運営委員会 第3回定例会（2日目）
全員協議会 ビックアップ②
- 20日 第3回定例会（最終日）
- 25日 議会広報特別委員会（79号第3回）
橘ウインドパーク利活用者検討委員会
- 27日 柳井地域広域水道企業団議会【柳井市】
- 29日 戦没者秋季追悼法要（久賀遺族会）
- 30日 議会広報特別委員会（79号第4回）
例月現金出納検査（水道事業・下水道事業・病院事業・会計課）
定期監査（教育委員会総務課）



ご長寿万歳！（久賀）

ビックアップ① 8/26 全員協議会

オスプレイが岩国基地に

『岩国基地における機種更新等について』

中国四国防衛局から以下の説明がありました。

1. 第5空母航空団の機種更新

日本に配備されている空母が変更されることに伴い、艦載機部隊である第5空母航空団の4つの戦闘攻撃飛行隊のうち1飛行隊について、F/A-18スーパーホーネットの飛行隊からF-35Cの飛行隊に、C-2輸送機の飛行隊からCMV-22オスプレイの飛行隊に更新されます。

2. 在日米軍施設区域における戦闘機にかかる更新

岩国飛行場の更新計画として、常駐部隊F-35Bが若干減少し、ローテーション部隊F/A-18が、F-35Bに更新されますが、部隊の任務や飛行経路の変更はありません。

詳細は議会HPをご覧ください↓



ビックアップ② 9/18 全員協議会

最後の町立保育所も閉所

『町立久美保育所の今後について』

健康福祉部より、閉所に関する説明がありました。

1. 第1回保護者会を6月20日に実施

閉所を正式に報告。

【閉所理由】

- ① 本町の出生数が年間約40人程度の現状を鑑みると、今後、飛躍的に入所者が増えることは考えにくい。
- ② 町内保育施設の定員総数が300人に対し、入所数が200人程度であり、民業を圧迫している。
- ③ 建物が老朽化している。
- ④ 運営費が私立保育園に比べ大幅にかかる。

2. 第2回保護者会を7月31日に実施

私立保育園への転園のサポート方法を提案

- ① 保護者と希望する保育園とのパイプ役をつとめる。
- ② 転園先の制服等を現物支給。

3. 閉所式を令和7年3月28日に実施予定



「昔の里山を再現したい」



多くの方に外入を訪れて楽しんでいただくことが活動の源です

花の咲く夕日の里づくりの会

木村さんが子どもの頃を過ごした外入郷地区に、昔の里山を再現したいと思い、2014年に26人の同士を集め設立され、町内外の多くの方に当地を知ってもらうことを目的に、以下の活動をされています。

- ① 過疎化する地元の耕作放棄地を再生し、花・木を植栽する。
- ② 恵まれた自然環境を活かし、景観や里山を再生する。
- ③ 地域の歴史を掘り起こし、次世代に継承する。



木村 庄吉 会長

10月は、アサギマダラ観察月間として、イベントを開催しています。1000頭近い乱舞があった年もあります。

昨年は、青森県から飛来し、外入で羽を休める個体を発見。また、当地でマーキングした個体が台湾で発見されたこともあります。

そんな旅する蝶『アサギマダラ』と、外入の自然を楽しみにきてください。

この議会だよりが発行される頃から月末にかけてが見ごろです。



夕日の丘で感動の瞬間を！

取材日記

あの頃にタイムスリップ

まだ残暑が厳しいなか開催された大島中学校運動会へ取材に伺いました。運動場に気合の入った大きな声が響き渡り、きびきびした動き、揃った行進など、生徒の皆さんの真摯に取り組む姿勢に大変感銘を受けました。

自分も明日から頑張ろうと元気をいただくと共に、懐かしい気持ちになり、学生時代の友人に会いたくなりました。

栄本 忠嗣

元気と気合と敗北感

大島中学校が取り組まれている大島中ミライ会議、彼らにはこの周防大島はどのように見え、それを受けてこれからどうするべきか、若者のきれいな目と柔らかい頭からどんな考えが飛び出すのか…。

出てきたのは素晴らしいアイデアや提言、われわれ大人ももう少し頑張らねばと元気と気合、ほんの少しの敗北感をもって原稿を書くことになりました。

岡崎 裕一

発行／周防大島町議会

〒742-2192

周防大島町大字小松126-2

0820-74-1003（議会事務局）

giji@town.suo-oshima.lg.jp

編集／議会広報編集特別委員会

委員長 吉村 忍・副委員長 栄本忠嗣

委員 白鳥法子・山根耕治・岡崎裕一

印刷／（有）日良居タイムス

表紙デザイン／新村則人 表紙写真／大島中学校提供